

## 第 24 回全国水産・海洋系学部等協議会議事要旨

日 時 令和 7 年 6 月 4 日（水）10 時 00 分～11 時 20 分  
会 場 東京海洋大学品川キャンパス 楽水会館大会議室  
会長 鹿児島大学水産学部長  
幹事 北里大学海洋生命科学部長  
出 席 16 大学（17 学部）  
欠 席 4 大学

### 【開会の辞及び議長選出】

幹事校北里大学の天野海洋生命科学学部長から開会の辞があり、続いて、慣例により幹事校が議長となることについて提案があり、了承された。

### 【会長挨拶】

会長校鹿児島大学の西水産学部長から挨拶があった。

### 【出席者紹介】

文部科学省からの来賓笹原康平氏ほか出席者の紹介及び挨拶があった。

### 【文部科学省高等教育局専門教育課講演】

文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐笹原康平氏から、配付資料に基づき、高等教育を取り巻く現状、第 4 期海洋基本計画、海技人材を取り巻く現状についての紹介があり、その後質疑応答を行った。

### 【資料確認】

議長から配付資料及び当日のスケジュールの確認がなされた。また議事に先立ち、前回第 23 回協議会の議事要旨の確認を行った。

### 【協議事項】

#### 1. 令和 6 年度収支決算報告について

鹿児島大学の秋月水産学部事務長から、資料 1 に基づき、令和 6 年度の収支決算報告があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 2. 監査結果について

鹿児島大学の西水産学部長から、資料 2 に基づき、監事校である東京海洋大学の監査を受けたことの説明があり、審議の結果、監査書が承認された。

#### 3. 令和 7 年度年会費の不徴収について

鹿児島大学西水産学部長から、資料 3 に基づき、令和 7 年度も年会費を徴収しないことの提案があり、審議の結果、承認された。

#### 4. 令和7年度予算（案）について

鹿児島大学秋月水産学部事務長から、資料4に基づき、令和7年度予算案の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 5. 練習船におけるインシデント事例の共有について

長崎大学阪倉水産学部長から、資料5に基づき、令和6年度に練習船長崎丸で発生したインシデントについて説明があった。これを受けて、各大学の状況の共有及び安全管理に向けた意見交換が行われた。

#### 6. 年会費の算定に係る専任教員の考え方について

鹿児島大学西水産学部長から、資料6に基づき、年会費の算定に係る専任教員の定義が大学ごとに異なることについて説明があった。これに関し、今後も各大学の申告数で差し支えない旨が確認された。

### 【承合事項】

#### 1. 附属練習船における食事の提供の実情について

長崎大学阪倉水産学部長から、資料7に基づき、提案理由説明及び現状の紹介があった。その後、各大学の状況及び課題について意見交換を行った。

### 【報告事項】

#### 1. 令和6年度全国水産・海洋系学部等協議会練習船等分科会報告について

東京海洋大学海洋資源環境学部内田海洋科学専攻科長から、資料8に基づき、令和6年度の全国水産・海洋系学部等協議会練習船等分科会の報告があった。

#### 2. 「国立大学の附属練習船を活用した大規模災害支援マニュアル」に基づく訓練の実施報告について

鹿児島大学西水産学部長から、資料9に基づき、「国立大学の附属練習船を活用した大規模災害支援マニュアル」に基づく訓練の実施状況について報告があった。併せて、本マニュアルの作成経緯の確認が行われ、今後練習船等分科会においてマニュアルの見直しを進めていくことが確認された。

### 【その他】

#### 1. 次期会長校・幹事校について

議長から、次期会長校は東京海洋大学、幹事校は日本大学となっていることの確認があった。

### 【閉会の辞】

議長から議事進行の協力について謝辞があり、閉会した。